

2024年11月29日

各位

株式会社三井住友銀行

大和化成株式会社に「SMBC 社会課題解決推進支援融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、大和化成株式会社（代表取締役社長：平田 融作）に「SMBC 社会課題解決推進支援融資」を実施いたしました。

「SMBC 社会課題解決推進支援融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業の社会課題解決に向けた取り組み状況を確認した上で、①組織の社会課題への取り組み姿勢等に対する所見と、②ロジックモデル（事業活動を通じた社会課題への道筋を見える化したもの）の仮説を提示し、今後の取り組み推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、大和化成株式会社については、以下に記す事業を通じた社会課題解決について、取組推進に向けたアドバイス等を提供しました。

- ① ノンシアン銀めっき液をはじめとする環境調和型製品の提供を通じた、顧客の環境負荷低減や労働環境の改善

事業内容	有害物質であるシアン化合物を含まないノンシアン銀めっき液「ダイシルバー」、気化性かつ有害な亜硝酸ナトリウムを使用しない防錆剤「VERZONEシリーズ」などの環境調和型製品の開発・製造・販売に取り組んでおられます。
当該事業を通じて解決を目指す社会課題の概要	シアン化合物は人体に有害な物質であり、日本国内ではシアンの含有量が一定の基準を満たす廃棄物は特定管理産業廃棄物として通常の廃棄物よりも厳しい規制の対象となります。また、シアン化合物、亜硝酸化合物はともに有害物質として日本国内の一般排水基準において許容限度が定められています。いずれも運搬・使用時等において取扱いを誤った場合や、災害等の不測の事態において外部に流出した場合は、人体や生態系に悪影響を及ぼす恐れがあります。
社会課題解決への貢献内容	顧客の製造工場において有害物質の取扱いがなくなることで、排水処理に係るコストが削減されると共に、工場からの有害物質の河川等への流出を防ぐことができます。気化性の防錆剤は洗浄工程が不要なため、工場における水使用量が削減され、水資源の保全につながります。また、工場で有害物質の取扱いがなくなることで、製造担当者の労働安全が担保され、労働環境の改善が期待できます。

② 非可食部の食品副産物を有効活用した飼料原料の販売

事業内容	通常廃棄される非可食部の食品副産物である、ドライマンゴ皮やカシューナッツミールを活用した飼料原料の販売に取り組んでおられます。
当該事業を通じて解決を目指す社会課題の概要	2022年には、世界の食品の19%が小売、食品サービス、家庭において廃棄され、13%が収穫から小売までのプロセスにおいて廃棄されたと推計されています。食品ロス及び食品廃棄に係る温室効果ガス排出量は、世界の温室効果ガス排出量の8~10%を占めると言われています。食品の生産にあたり、農産物の生産や収穫、加工、食品の製造といった各段階でエネルギーが必要とされますが、食品を廃棄するということは、それらのエネルギーを無駄にすることでもあります。また、処分場までの運搬や焼却が温室効果ガスの発生原因となっています。
社会課題解決への貢献内容	長年協力関係にある東南アジアを中心とした原料メーカーから、安定的な供給体制を構築されており、そのネットワークを駆使して原料を発掘しておられます。通常は廃棄される食品副産物を飼料原料として有効活用することで、原料産地の農園等における廃棄物の発生抑制に寄与しておられます。

株式会社三井住友銀行では、「SMBC 社会課題解決推進支援融資」を通じて、お客さまの幅広い社会課題解決に向けた取組を支援することで、お客さまとともに社会的価値創造の好循環を生み出す取組を推進してまいります。



VERZONE シリーズ  
気化性防錆剤 小袋 使用例



ノンシアン銀めっき見本

以 上